

インバウンド推進事業(新規・拡充)

令和2年度予算要求額: 19, 688千円

事業の目的

他団体の連携等による海外への積極的なプロモーションの実施を通じて、本市の認知度向上及び外国人旅行者の誘客を図る。

事業の方針

百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録や東京オリンピック・パラリンピックなど、本市が迎える好機を活かし、外国人旅行者が多く来訪する高野町や大阪観光局等と連携し、歴史文化に関心の高い欧米豪をターゲットとした誘客プロモーションを実施する。また、海外船社をはじめとするクルーズ客船を誘致し、新たな観光需要の創出を図る。

成果指標(KPI)

成果指標(KPI)	最新値	目標値
観光ビジター数	1047.9万人 (2018年度)	1,600万人 (2020年度)

主な新規・拡充事業

●欧米豪プロモーション事業

1, 856千円

歴史文化に関心の高い欧米豪向けに、高野町や大阪観光局などとの広域連携を図りながら、歴史文化や伝統産業、食を活用した誘客プロモーションを強化する。

●大阪市内からの送客等事業

9, 882千円

大阪市内において、来所された外国人観光客に対し、堺の旅行プランを提案・送客を図ることに特化したフリーコンシェルジュを配置することで、外国人観光客のニーズ把握をしながら、堺市への送客を強化する。

●クルーズ客船誘致事業

972千円

2度にわたる国内クルーズ客船の寄港を契機に、今後、新たな観光需要の創出を図るため、世界遺産をキーワードとした広域連携による国内外船社向けのプロモーションを実施するなど、クルーズ客船誘致にむけた取組を進める。